

# とおかまち



## 明日に向かって走れ

10月1日(土)の正午、24時間耐久リレーマラソン『口・マン24inまつだい』がスタートしました。災害復興の祈りを込めて掲げられた「明日に向かって走れ」というテーマのもと、県内外から参加した全48チームがみごとに完走しました。

### 主な内容

- 100歳おめでとうございます…………… 2-3
- 水道料金を改定します …………… 4-5
- 中心市街地活性化基本計画1次骨子策定 …… 6-7
- 市長への便り紹介 …………… 8-9
- トオコン／土地月間 ほか…………… 10-11
- めっかめっか／地産地消 ほか…………… 12-13
- 地域の風～支所からのたより～…………… 14-15
- ときめきネットワーク／元氣予報 ほか …… 16-17
- まちの話題TOPICS／お知らせ・ガイド …… 18-23
- ジュニア芸術祭 — 東小学校 — …………… 24

# 長寿番付

9月19日の敬老の日現在、市内の満90歳以上の高齢者は1,335人で、番付表では99歳以上の74人を紹介します。

〈東〉				寿	〈西〉			
名前	生年月日	年齢	行政区名		名前	生年月日	年齢	行政区名
高橋 きよさん	明36年7月1日	108歳	川治上町2	横綱	服部 ミサヲさん	明38年7月27日	106歳	上山
上村 ノイさん	明40年1月20日	104歳	高原田	大関	中島 ムメさん	明40年4月16日	104歳	上山
武田 サキさん	明40年8月16日	104歳	諏訪町	関脇	村山 モトさん	明40年12月18日	103歳	本町6-1
仲 ケフさん	明41年1月2日	103歳	宮下町西	小結	山田 チヨノさん	明41年5月18日	103歳	宮中
大井 正司さん	明41年12月13日	102歳	美咲町	前頭1	丸山 シヅさん	明41年12月25日	102歳	中条八幡
志賀 マツさん	明42年4月17日	102歳	下川手	前頭2	桑原 ハツさん	明42年5月24日	102歳	田代
樋口 トクさん	明42年6月22日	102歳	朴木沢	前頭3	蕪木 倉治さん	明42年7月22日	102歳	諏訪町
佐藤 修一さん	明42年9月20日	102歳	高山4	前頭4	小林 サワさん	明42年11月8日	101歳	高原田
高橋 きつさん	明42年11月10日	101歳	赤谷	前頭5	金子 シマさん	明42年11月20日	101歳	稲荷町2
高橋 ハノさん	明43年1月28日	101歳	中仙田	前頭6	小泉 チヨさん	明43年2月10日	101歳	下条中央通り
保坂 トラさん	明43年3月5日	101歳	南鏡坂	前頭7	登坂 キンさん	明43年3月12日	101歳	本町7-1
島田 ツネさん	明43年5月11日	101歳	本町7-2	前頭8	滝沢 綾子さん	明43年5月27日	101歳	上山
樋口 キクさん	明43年6月20日	101歳	湯山	前頭9	福原 セキさん	明43年10月5日	100歳	松代
樋熊 カクさん	明43年10月10日	100歳	本町5	前頭10	岩田 ヨキさん	明43年10月20日	100歳	下条中央通り
野上 イネさん	明43年11月14日	100歳	千歳町1	前頭11	池田 チヨノさん	明43年12月3日	100歳	本町6-1
樋口 ツタヲさん	明43年12月5日	100歳	兎口	前頭12	村山 國義さん	明44年1月11日	100歳	川治下町3
中町 テイさん	明44年1月11日	100歳	下条中央通り	前頭13	富井 ミヨシさん	明44年1月16日	100歳	高原田
樋口 義治さん	明44年2月28日	100歳	中尾	前頭14	南雲 ブンさん	明44年3月4日	100歳	田中
桑原 定野さん	明44年3月20日	100歳	倉俣	前頭15	中島 カトさん	明44年3月23日	100歳	本屋敷
寺寄 シゲさん	明44年5月4日	100歳	大平	前頭16	田中 直江さん	明44年6月28日	100歳	下原
江村 タミさん	明44年8月18日	100歳	上山	前頭17	佐藤 トメさん	明44年8月18日	100歳	湯山
南雲 ナカさん	明44年9月1日	100歳	堀之内	前頭18	藤田 サダさん	明44年9月3日	100歳	根深
藤原 トクさん	明44年9月19日	100歳	本町7-2	前頭19	南雲 エイさん	明44年9月21日	99歳	幸町
小柳 クラさん	明44年9月27日	99歳	如来寺	前頭20	根津 キクさん	明44年9月29日	99歳	学校町1
山田 センさん	明44年11月3日	99歳	桂	前頭21	村山 榮作さん	明44年11月11日	99歳	池之平
和久井クニさん	明44年11月23日	99歳	木落	前頭22	高橋 ナヲさん	明44年12月1日	99歳	学校町2
小林 セキさん	明45年1月16日	99歳	高原田	前頭23	上原 クリさん	明45年1月25日	99歳	稲荷町1
上村フジノさん	明45年1月28日	99歳	土市1	前頭24	桑原 マキさん	明45年2月8日	99歳	新座4の1
高橋 ハルさん	明45年2月12日	99歳	伊友	前頭25	南雲 ムメさん	明45年2月17日	99歳	太平
高橋 フジさん	明45年4月4日	99歳	湯山	前頭26	太田 ヨイさん	明45年5月1日	99歳	下条中央通り
進藤熊太郎さん	明45年5月20日	99歳	川治上町2	前頭27	渡邊 イチさん	明45年6月5日	99歳	高道山
鈴木 キヨさん	明45年6月27日	99歳	重地	前頭28	星名 ツルさん	明45年7月1日	99歳	中条旭町
大津 トヤさん	明45年7月2日	99歳	下条中央通り	前頭29	水落 タケさん	大1年8月1日	99歳	中条菅沼
藤ノ木カネさん	大1年8月12日	99歳	幸町	前頭30	中嶋 トメさん	大1年8月20日	99歳	上野
水落 マツさん	大1年8月22日	99歳	二子	前頭31	小澤 チイさん	大1年8月23日	99歳	本町7-2
風間ケサオさん	大1年8月30日	99歳	長里	前頭32	南雲 きみさん	大1年8月31日	99歳	田中町
高橋 ヨシイさん	大1年8月31日	99歳	堀之内	前頭33	庭野 マサさん	大1年9月15日	99歳	田中町本通り

# 100歳 おめでとう ございます

新潟県と十日町市では、敬老の日に合わせて、本年度100歳を迎える皆さん20人にお祝いをしました。また、市では88歳を迎える428人に祝金を贈りました。

- 9月19日（敬老の日）、関口市長と県十日町地域振興局の奥野局長が、本年度100歳を迎える20人のうち11人を訪問し、内閣総理大臣の祝状と銀杯、県知事の祝状と記念品、市長の祝状と祝金を贈りました。出迎えた皆さんは、感謝の言葉や100歳を迎えた感想などを話していました。
- 本年度100歳を迎える皆さん（敬称略）
- ・ 上原クリ（稲荷町1）
  - ・ 根津キク（学校町1）
  - ・ 高橋ナヲ（学校町2）
  - ・ 桑原マキ（新座4の1）
  - ・ 藤原トク（本町7-2）
  - ・ 村山榮作（池之平）
  - ・ 上村フジノ（土市1）
  - ・ 南雲エイ（幸町）
  - ・ 高橋ハル（伊友）
  - ・ 小林セキ（高原田）
  - ・ 和久井クニ（木落）
  - ・ 藤田サダ（根深）
  - ・ 田中直江（下原）
  - ・ 小柳クラ（如来寺）
  - ・ 山田セン（桂）
  - ・ 江村タミ（上山）
  - ・ 南雲ナカ（堀之内）
  - ・ 寺寄シゲ（太平）
  - ・ 南雲ムメ（太平）
  - ・ 佐藤トメ（湯山）

村山榮作さん（池之平）

本年度100歳になる唯一の男性です。近衛兵として昭和天皇の警護を務め4度の戦争体験をしっかりと口調で語ってくれました。「自家製ニンニクなどを食べて、健康への知識を深めています」とお話ししていました。



高橋ナヲさん（学校町2）  
「長寿の秘訣は、好き嫌いなく3食しっかり食べる」と元気な張りのある声で語る高橋さん。踊りが大好きで、若い頃から続けてきました。「楽しみを持つことが大切」とお話ししていました。

田中直江さん（下原）  
「家族に囲まれて本当に幸せです」としみじみと語る田中さん。新聞や本が大好きで、今でも頻繁に知人に手紙を書いていきます。趣味のちぎり絵や押し花など作品の思い出話を披露してくれました。



【地域別、改定段階別の水道料金改定の内容】

〈十日町・川西・松代・松之山地域〉

(税抜き)

料金の別	口径	現在 (H23.10.31まで)		第1段階 (H23.11.1使用分から)		第2段階 (H25.11.1使用分から)	
		現行料金	改定料金	改定額 (%)	改定料金	改定額 (%)	
基本料金	13mm	1,510円	1,410円	▲100円 (▲6.6)	1,300円	▲110円 (▲7.8)	
	20mm	2,000円	1,650円	▲350円 (▲17.5)	1,300円	▲350円 (▲21.2)	
	25mm	2,010円	1,810円	▲200円 (▲10.0)	1,810円	0円 (0)	
	30mm	2,200円	2,130円	▲70円 (▲3.2)	2,130円		
	40mm	3,530円	3,420円	▲110円 (▲3.1)	3,420円		
	50mm	5,970円	5,790円	▲180円 (▲3.0)	5,790円		
	75mm	11,620円	11,270円	▲350円 (▲3.0)	11,270円		
	100mm	16,620円	16,120円	▲500円 (▲3.0)	16,120円		
従量料金	13mm	11m <sup>3</sup> から1m <sup>3</sup> につき199円	11m <sup>3</sup> から1m <sup>3</sup> につき197円	▲2円 (▲1.0)	11m <sup>3</sup> から1m <sup>3</sup> につき195円	▲2円 (▲1.0)	
	20mm	1m <sup>3</sup> につき199円	1m <sup>3</sup> につき197円		1m <sup>3</sup> につき195円		
	25mm						
	30mm						
	40mm						
	50mm						
	75mm						
100mm							

〈中里地域〉

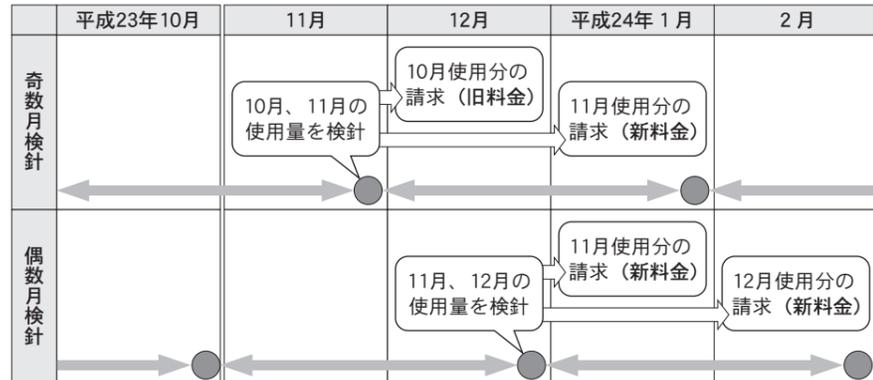
(税抜き)

料金の別	口径	現在 (H23.10.31まで)		第1段階 (H23.11.1使用分から)		第2段階 (H25.11.1使用分から)	
		現行料金	改定料金	改定額 (%)	改定料金	改定額 (%)	
基本料金	13mm	1,300円	1,300円	0円 (0)	1,300円	0円 (0)	
	20mm						
	25mm		1,810円	510円 (39.2)	1,810円		
	30mm		2,130円	830円 (63.8)	2,130円		
	40mm		3,420円	2,120円 (163.1)	3,420円		
	50mm		5,790円	4,490円 (345.4)	5,790円		
	75mm		11,270円	9,970円 (766.9)	11,270円		
	100mm		16,120円	14,820円 (1,140.0)	16,120円		
従量料金	13mm	11m <sup>3</sup> から1m <sup>3</sup> につき130円	11m <sup>3</sup> から1m <sup>3</sup> につき162円	32円 (24.6)	11m <sup>3</sup> から1m <sup>3</sup> につき195円	33円 (20.4)	
	20mm						
	25mm						
	30mm		1m <sup>3</sup> につき162円		1m <sup>3</sup> につき195円		
	40mm						
	50mm						
	75mm						
100mm							

※中里地域では口径が75mm以上の加入者はいません

【新しい水道料金は、平成23年11月1日以降の使用分から適用します】

11/1



※検針は2か月に1度行うため、世帯・事業所によって奇数月検針と偶数月検針の場合があります  
 ※奇数月検針の地域は、十日町の上水道の一部地域と中里、松代及び松之山の全域です  
 ※偶数月検針の地域は、十日町の上水道の一部地域と十日町の簡水全域及び川西の全域です

# 11月1日の使用分から水道料金を改定します

現在の十日町市の水道料金は、十日町・川西・松代・松之山地域と中里地域で異なる水道料金を適用しています。これは、平成17年度の市町村合併時の協議で、「旧中里村を除く4市町を旧十日町市の水道料金に統一し、未普及地の解消に努めつつ、旧中里村を含め5年後に水道料金を調整する」というものでした。市ではこの協議の結果を受け、水道料金を11月から順次改定して、平成25年11月に市内全地域の料金を統一します。

■問合せ…上下水道局  
 ☎757-3115

【国の補助金改革と合併協議結果を受けた水道料金の引き上げ】  
 国の補助金改革を受けて平成28年度までに簡易水道事業と上水道事業を統合して「1市町村1水道」にするるとともに、水道料金の統一を図る必要が生じています。また、合併協議の結果を反映させる必要があることから他の地域に比べて水道料金が低い中里地域の水道料金は段階的に引き上げます。

## 中里地域

【行財政改革の成果などの還元による水道料金の引き下げ】  
 職員数の削減や高金利の起債の繰り上げ償還による償還金の減少など、行財政改革の成果などを市民に還元するため、十日町・川西・松代・松之山地域の水道料金は段階的に引き下げます。

十日町・川西・松代・松之山地域

## 【水道料金改定の概要】

地域区分	改訂の内容		段階	料金改定実施日
	全体	内訳		
十日町・川西・松代・松之山地域	現在の経済情勢への対応を図るとともに、職員数の削減や高金利の起債の繰り上げ償還による償還金の減少など行財政改革の成果を市民に還元することとして、全体で約8%の引き下げ(第1段階、第2段階でそれぞれ4%の引き下げ)	①口径13mmと20mmの基本料金を、第1段階で現在の中里地域の基本料金である1,300円に引き下げ	第1段階	平成23年11月1日
		②口径が25mm以上の基本料金を、3%から10%第1段階で引き下げ ③従量料金は4円・2%の引き下げ(各段階では2円・1%ずつ引き下げ)	第2段階	平成25年11月1日
中里地域	十日町・川西・松代・松之山地域の引き下げ後の料金に統一するため全体で約33%の引き上げ(第1段階で17%、第2段階で16%の引き上げ)	①口径25mm以上の基本料金を、十日町、川西・松代・松之山地域の引き下げ後の基本料金に第1段階で統一	第1段階	平成23年11月1日
		②従量料金は十日町・川西・松代・松之山地域の引き下げ後の従量料金との差額65円を2分の1ずつ各段階において引き上げ	第2段階	平成25年11月1日

中心市街地活性化の基本理念

# 「新たなにぎわい」に満ちた 「魅力ある」まちの創造

～ “安心・快適・ときめき” のまちの形成に向けて～

## ① “とおかまち” の数ある魅力の情報発信拠点

中心市街地は市町村合併後の新市における中心であり、新市の“顔”としての役割を担う場です。都市機能や商業集積だけでなく、市全体の伝統的・中心的な産業や生活文化と、今後の産業として注目される観光や農商工連携による取り組みなどを市内外へ発信する拠点となる場所とします。

## ② “とおかまち” の生活環境・市民活動の充実

中心市街地はこれからの市の担い手となる若い世代や、今までの風土・文化の育成に貢献してきた高齢者が安心して暮らせるまちづくりを推進するため、子育てしやすい環境や居住環境の整備、商業機能の充実を図ります。

また、市民のさまざまな活動が実施しやすい環境を整備し、子どもからお年寄りまで市民がいつでも気軽に集い、元気に活動できる「よりどころ」となる場所とします。

### 中心市街地活性化の基本方針

#### 基本方針1

“とおかまち” の産業・文化の継承・創造と発信

#### 基本方針2

安心して快適に暮らせる中心市街地づくり

#### 基本方針3

市民活動の推進による交流とにぎわいの創出

#### 【第1次骨子で提案されている事業】

- 多目的利用・活動等拠点施設整備事業
- 健康福祉関連施設整備事業
- 女性による街なかプロデュース事業
- 商店街空き店舗等活用事業
- 和の体感空間拠点整備事業
- 十日町市民文化ホール整備事業
- 市街地住宅建設事業
- 十日町体感施設整備事業
- 地域行事などの年間プログラム化など

※詳細については市ホームページ、または市役所などに配置の資料をご覧ください

■問合せ：産業観光企画課産業観光企画係 ☎757-3691

# 十日町市中心市街地活性化基本計画 第1次骨子を策定しました

市では平成22年12月から中心市街地活性化基本計画の策定に取り組んでいて、このたび第1次骨子が完成しました。この骨子を広く市民の皆さんにお知らせすることで、市民団体や商工業者、各種事業者などの皆さんが主体となり活性化の取り組みが積極的に行われることを期待しています。

市全体の活力を維持するために

5月25日号の市報でお知らせしましたが、これまでは旧十日町市で策定した基本計画により、中心市街地活性化のための各種事業を十日町商工会議所や各団体とともに取り組んできました。しかし、中越大震災後における中心市街地の空洞化や空きビルの増加、さらに高齢化の進展に伴う交通弱者の増加などが顕著となってきました。一方、平成17年の市町村合併で、観光や農業など市内の地域資源や産業資源が豊富となり、その活用や情報発信が可能になるなど、中心市街地のおかれる状況や役割が大きく変化してきました。今回の基本計画の策定は、これらの中心市街地の状況変化への対応や豊富な資源の活用を図るため、新市における中心市街地の役割をあらためて位置付け、活性化のための取り組みを展開していくことを目的としています。

基本計画第1次骨子の内容

基本計画の策定に向けて、これまで中心市街地の現状を分析するとともに、市民の皆さんから意見や提案を出してもらった機会として、市民ワーキングの開催や若手市職員の作業部会での検討、庁内の関係各課とのヒアリングなどを行ってきました。

第1次骨子では、これらの議論の中で出された中心市街地の課題を整理し、中心市街地に「にぎわいを取り戻すための「基本理念」「基本方針」を掲載しています。さらには、市が現時点で関わる事が確実な事業のほか、市民ワーキングや市職員作業部会で提案されたハード事業・ソフト事業を掲載しています。

「魅力ある」まちの創造に向けて

今回、第1次骨子を広くお知らせすることで、市民団体や商工業者、各種事業者などの皆さんが主体となり、中心市街地活性化の各種事業に積極的に取り組んでもらえることを期待しています。



また、市民団体や商工業者、各種事業者などの皆さんから事業実施の提案があった場合には、国や県、市などの助成制度の活用・検討を行い、5年以内での実行可能性が高い取り組みについて、中心市街地活性化基本計画に盛り込み事業化を進めていきます。市民一人ひとりが取り組みに関心を持ち、かつ実行に移すことが「新たなにぎわい」に満ちた「魅力ある」まちの創造の原動力になります。今後も将来のにぎわいを夢見ていっしょに取り組んでいきたいと思います。

# 市政にあなたの声が届きます 市長への便りをお寄せください

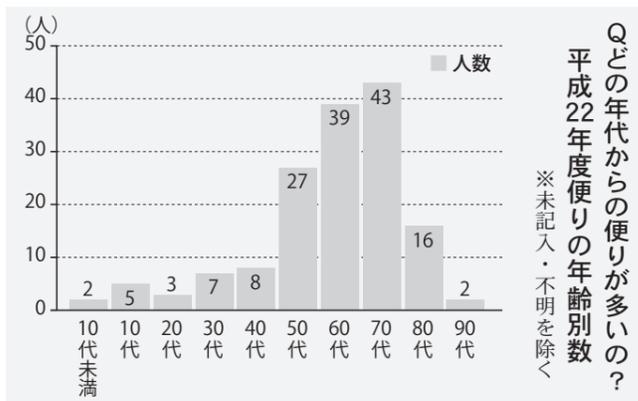
問合せ  
企画政策課広報広聴係  
☎757-3112

市では、市民一人ひとりの声を市政に生かすため、「市長への便り」を実施しています。昨年9月から今年の8月末日まで市報へ3回折り込み、189通の便りが寄せられました。その中からいくつかを紹介いたします。市長への便りは市ホームページにも掲載しています。

**障がいのある子どもへの支援・相談窓口を充実させてほしい。**

現在、各地区担当の保健師による訪問相談、教育委員会による就学相談など、関係する課と機関が連携しながら支援しています。しかし、相談窓口や手続き、具体的支援の不明確さがあると考えられています。そのため、関係する課と機関が一層の連携強化を進めるとともに、平成25年4月に開設を予定している十日町市立の「十日町特別支援学校（仮称）」に療育と教育のセンター的機能を持たせ、特別支援に関わる総合的な対応の向上を検討しています。今後も障がいや就学にかかわる相談・支援体制の整備を図り、お子さんや保護者の皆さんに寄り添う適切な支援に努めます。

※「十日町特別支援学校」に併設し「十日町発達支援センター」が開設。乳幼児期からの相談・支援が受けられる体制の充実を図ります



**原子力の代替エネルギーの問題がありますが、市として自然エネルギーへの転換を願いたい。**

自然エネルギーへの転換には積極的に取り組んでいます。森林資源を活用したペレット燃料の普及を進め、そこから削減する見込みのCO<sub>2</sub>を、ソーラーと国内クレジット制度を活用して排出量の取り

**柏崎にある原発の非常時の対応方法を市民に知らせてほしい。**

市では、国の指針により災害に対する計画を作成しており、今まで原子力災害に対する防災計画は作成する必要がありませんでした。しかし、今回の原発事故の状況を踏まえ、国や県では、原子力に対する安全対策などを見直す検討を進めており、当市としても、新たな国や県の安全基準や指針などを参考に作成していく考えです。当然この防災計画の中に、事故が起こった場合に備えるマニュアルや避難の計画などを盛り込む必要があると考えています。放射

**若者が夢を持って帰れるよう積極的に企業誘致してほしい。**

市では地域産業の振興と若者をはじめとした雇用機会の増大を図るため、雇用増加に伴う企業の新設や増設に、さまざまな支援をしています。平成23年度からは、支援制度の要件を緩和し、更なるバックアップを進めています。平成21年度は5つの事業所が奨励企業の指定を受け、その結果として64人の雇用の増加が見込まれています。また、ハローワークと連携して、市内の高校出身で大学生（就職希望者）などを対象とした「就職フェア」をクロス10で毎年開催

能は目に見えないもので不安も大きいかと思いますが、しっかりと対応していきます。

**市職員について、民間企業同様にやる気があれば人数が少なくとも知恵が生まれ、前に進めると思う。**

これからの行政改革は、特に市民、民間目線での思い切った取り組みが重要です。十日町市は、類似した他市に比べて職員数が多いので、できるだけ早く当市に見合った職員数にするため、定員の適正化に取り組んでいます。これからは、いかに職員のやる気を引き出していくかが重要になってきますので、職員の意識改革を図り、市民の期待に応えられる人材を育成し、市民の皆さんが安心して住み続けられるまちづくりを進めたいと考えています。今後も市民の皆さんと同じ目線に立って、市民のための改革として大胆かつ強力に行政改革を推進していきます。

**小中一貫教育への取り組みにあたり、市から先生たちへのバックアップを。**

先生たちの忙しさの解消は大きな課題です。現在、市教育委員会では、一人1台パソコンを配置し、学校の事務的な仕事が簡単にできるよう支援しています。このことにより、少しでも先生たちが子どもたちと向き合える時間を生み出すことができると期待しています。

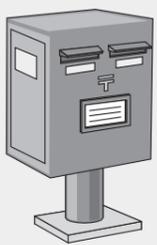
小中一貫教育も、スタート時はさまざまな打ち合わせや事業などで忙しくなります。子どもと向き合い、子どもを見つめ、9年間の育ちを大切にして育むことにより、不登校児童生徒の減少やいじめの解消などの効果が期待できます。すぐにその効果は現れないでしょうが、取り組みが進んでくると、多忙化を軽減できると考えています。また、各中学校区に1人ずつの教育助手（教員免許を所有している市の臨時職員）を配置し、

## 便りを出す際の注意

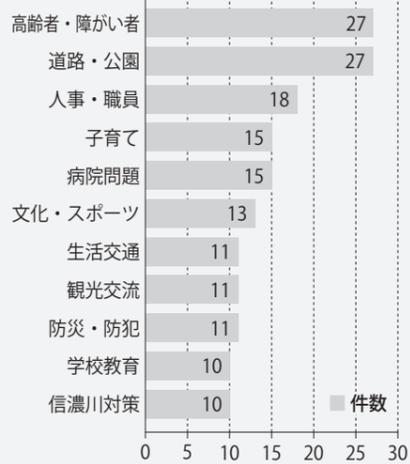
「市長への便り」としていただいた手紙は、市長が読み、担当部署に確認・指示しながら返事を書きます。皆さんの思いにきちんと答えるため、便りを出す際には次のことに注意してください。

- ①市の発展のためのご意見・ご提案をお寄せください  
：誹謗・中傷の内容に対しては回答できません。また、事務内容などの単純な問い合わせは、直接担当課まで連絡してください。
- ②住所・氏名・連絡先・年齢を必ず記入してください。  
：記入がない場合は、お返事できません。

便りは電子メールでも受け付けています。koho@city.tokamachi.jp



## Qどんな便りが多いの？平成22年度便りの分野別数ベスト10



### 【その他の分野】

健康支援、市役所施設、財政・税務、産業振興、生涯学習、環境衛生、まちづくり、農業振興、生活保護、住宅、公共施設、町並み・景観 など

# 今年も『トオコン』が始まります！

県内外の大学生が「とおかまちの地域資源を生かした新ビジネス」をテーマにビジネスプランを競い合う、第2回十日町市ビジネスコンテスト「トオコン season2」が始まります。予選会・本選会ともに無料公開され、どなたでもご覧になれます。大学生から見た十日町市の可能性や姿を直接感じてみませんか。多くの皆さんからの来場をお待ちしています。

## ■日時・会場

- ◎新潟予選：10月22日(土)クロス10
- ◎東京予選：10月29日(土)田中田村町ビル(東京都港区新橋)
- ◎本選会：12月17日(土)千手中央コミュニティセンター※時間は、いずれも午後1時～5時30分

- ◎東京予選
  - ①「十人十味☆とおかまち」(京都産業大学)
  - ②「美人林で妻おこし」(京都産業大学)
  - ③「きものNAVI+」(慶應義塾大学)
  - ④「きもの産業活性化プロジェクト」(成城大学)
  - ⑤「トオコレ」(法政大学)
  - ⑥「土器土器！そば作り林間学校」(立教大学)
  - ⑦「Connect10」(早稲田大学)

- ◎新潟予選
  - ①「ワイド版 十日町 夏雪祭り計画」(長岡大学)
  - ②「着物ドレスの販売・リメイクサービスマネジメント」(長岡大学)
  - ③「長期熟成酒で十日町をPR」(長岡技術科学大学)
  - ④「かまくらホテル」(長岡技術科学大学)
  - ⑤「十日町で健康美人に!!」(新潟大学)
  - ⑥「十日町美人林口ケフオトツアー」(新潟大学)
  - ⑦「あなたを輝かす町 十日町」(新潟産業大学)
  - ⑧「羊で町おこし」(新潟産業大学)

各予選会の上位3チームずつの計6チームが12月の本選会に進出します。本選会では最優秀賞を目指した熱いプレゼンテーションが展開されます。

■問合せ：産業振興課雇用開発係  
☎757-3139  
詳しくは公式ホームページ  
(<http://www.toocon.jp/>)

# NPO設立に3つの分野が追加

NPO法人を設立するためには、活動の主たる目的が特定非営利活動促進法で指定されている活動分野に1つ以上当てはまらなければなりません。今回、その法律が改正され、新たに3つの活動分野が加わりました。新たに追加になった分野で活動をしている皆さんも、NPO法人を設立することができそうですので、ぜひ検討してください。

## 【新たに追加された活動分野】

- ◎観光の振興を図る活動
- ◎農村漁村または中山間地域の振興を図る活動
- ◎左記の①～⑯及び新たに追加されたものに準ずる活動で、都道府県または指定都市の条例で定める活動

【従来からの特定非営利活動促進法で指定しているNPO法人の活動分野】

- ①保健、医療または福祉の増進を図る活動
- ②社会教育の推進を図る活動
- ③まちづくりの推進を図る活動
- ④学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動
- ⑤環境の保全を図る活動
- ⑥災害救援活動
- ⑦地域安全活動
- ⑧人権の擁護または平和の推進を図る活動

## 図る活動

- ⑨国際協力の活動
- ⑩男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- ⑪子どもの健全育成を図る活動
- ⑫情報化社会の発展を図る活動
- ⑬科学技術の振興を図る活動
- ⑭経済活動の活性化を図る活動
- ⑮職業能力の開発または雇用機会の拡充を支援する活動
- ⑯消費者の保護を図る活動
- ⑰①～⑯に掲げる活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助の活動

■問合せ：企画政策課協働推進係  
☎757-3693



# 災害被災者住宅復興資金貸付金の利子補給を行います

長野県北部地震及び新潟・福島豪雨で被災した住宅の復興を支援するため、復興に必要な資金の借りに係る利子の一部を補給します。10月20日(木)から受付を開始します。

## ■対象者

市税を完納している被災者で、市内に自ら居住をするための住宅を建設、購入または補修する人

## ■対象資金

平成25年3月31日までに、住宅金融支援機構または金融機関から貸し付けを受けた資金のうち住宅の建設・購入の場合は100万円から1,100万円まで、補修の場合は100万円から590万円までが対象。

## ■利子補給率・期間：年1.0%、5年間

## ■手続き

借入れ契約日から1か月以内に申請してください。以降、毎年の補給金交付申請が必要です。

## ■問合せ

都市計画課建築住宅係 ☎757-9935

# 防災用品の購入を補助します

自主防災組織が購入する防災用品の費用を補助します。このたびの豪雨災害などで不足した土のう袋や防水シートも対象になりますので活用してください。

## ■補助対象

平成23年9月1日以降に購入した土のう袋、防水シート、ヘルメット、発電機、投光器、ハンドマイク、テント、AEDバッテリーなどの防災用品、備蓄用飲食物

## ■補助額

購入した防災用品経費の4分の3以内で補助限度額75,000円

## ■申請期限

平成24年3月30日(金)まで

※複数の防災会に所属する集落は重複して申請できません

■問合せ：防災安全課 ☎757-3197



# 10月は「土地月間」

一定面積以上の土地取引引きには届出が必要ですが、国土利用計画法では、国土の適正かつ合理的な土地利用を確保するため、法定面積以上の土地取引を引きを行った場合、土地の所在する市町村を通じて都道府県知事に届出することを義務付けています。

■届出義務者：権利取得者(売買であれば買主)  
■届出期限：契約締結日(予約を含む)から2週間以内  
■届出事項：①土地売買などの当事者名 ②土地の所在 ③利用目的 ④対価 など

## 23年度新潟県地価調査結果

地価調査は適正な土地価格を公表し、土地売買の目安にしようというものです。市内基準地の地価調査価格は次のとおりです。調査価格などの関係書類は都市計画課で閲覧できます。

区分	所在・地番(行政区)	価格
住宅地	春日86番(春日町1)	39,500円/㎡
住宅地	南新田町2丁目4番15(南新田町2)	29,800円/㎡
住宅地	馬場丁1209番6外(土市2)	19,700円/㎡
住宅地	中仙田甲841番3外(中仙田)	3,990円/㎡
住宅地	水口沢176番(田中町)	15,400円/㎡
住宅地	仁田2288番(仁田)	9,600円/㎡
住宅地	本屋敷字下村丁1369番1(本屋敷)	3,650円/㎡
住宅地	松代字宮沢入3208番2(松代)	8,600円/㎡
住宅地	蒲生字赤根2055番1外(蒲生)	4,800円/㎡
住宅地	松之山字前田1214番25(松之山)	7,450円/㎡
住宅地	浦田字湯田2967番1(湯之島)	1,700円/㎡
商業地	字上原字164番4(高田町1)	46,800円/㎡
商業地	上山字向田己1592番1外(上山)	25,400円/㎡
商業地	松代字上ノ山下3290番1外(松代)	11,900円/㎡
準工地	字中割目寅甲406番14(西本町1)	43,000円/㎡
準工地	字下平寅乙376番8外(下島)	51,800円/㎡
林地	姿甲2359番外(姿1・2)	75,000円/10a

地産地消 新鮮

おいしい 農家の皆さんが丹精込めてつくっています。

# 十日町産を食べよう!

No.14 魚沼産コシヒカリ

黄金色の稲がたわわに実り、今年もおいしい新米が収穫されています。有機米、棚田米、雪室米などトップブランドの美味十色です。



炊きたての香りと白く光る艶、かむほどに甘みとうま味が増し、冷めてなおいっそうおいしい魚沼産コシヒカリ。その生産地十日町市では、清涼で豊富な雪解け水、豪雪地帯特有の「朝霧」と真夏の日較差という地の利を生かし、農家で代々受け継がれてきた米づくりの技が極上の米を育みます。JA十日町では食味値向上のため、品質基準を定め、区分集荷することで安定した食味・品質を確保し、十日町産コシヒカリのブランド化を推進しています。

市内小中学校の米飯給食は全て十日町産コシヒカリです。実りの秋、新米を楽しみ、十日町産のお米を食べましょう。

〈収穫時期〉 9月中旬～10月

〈おいしい食べ方〉

おにぎり、寿司、丼ぶり、白米のおいしさをそのまま など

●問合せ：農林課農業企画係 ☎757-3120

地元で作られたものを 地元で食べる。

その営みを拡大するために、十日町で作られている農産物などを紹介していきます。



さけ太郎 うめ子 たら坊

おもしろい イベントが いっぱい!!

## とよかまち市民活動見本市

みんなで おいで!! おいで!!

# めっかめっか

# 2011

日時 **10月16日(日)** 午前10時～午後4時 会場 **中里ショッピングセンター・ユーモール**

とよかまち市民活動見本市めっかめっかは、市内の市民活動団体やNPOが一堂に会し、日ごろの活動を広くPRする場として開催されます。参加団体によるステージ発表や体験コーナー、飲食販売やフリーマーケットなど、楽しい催し物がめじろ押しの見本市です。ぜひおいでください。

◎主催：とよかまち市民活動見本市めっかめっか実行委員会

◎運営・企画：市民活動ネットワークひとサポ

■問合せ：企画政策課協働推進係 ☎757-3693

※「めっかめっか」とは、「市民活動のメッカ」と「いいものがメッかる」の意味を込めたものです

### 体験コーナー



#### 自治基本条例・市民勉強会

- 時間：午後2時～3時30分
  - 講師：牛山久仁彦さん (明治大学政治経済学部教授)
- まちづくりのルール「自治基本条例」を楽しく学ぶ勉強会も開催します

団体	内容
とよかまち♡いやし隊	リラクゼーションしましょ♡
芋川遊志の会/十日町ディスクゴルフCLUB	ディスクゴルフ体験
やっぱり着物だね	和布のアクセサリーづくり
プラネタリウム運営委員会	プラネタリウム上映
中里中心地域活性化委員会(仮称)	子どもの広場
パソコンホーム	オリジナルグッズ作成(ストラップなど)

### フリーマーケット・飲食販売

NPO法人なかまたち、川西商工会青年部、中里商工会青年部、母の味「山賀食堂」、いきいき三ヶ村

### パネル展示

地域おこし協力隊、アートネットかわにし、スノーボランティア夢雪隊、上野紳プロジェクト実行委員会、市民活動ネットワークひとサポ



# 幸通便り

～幸せの通りみち～

## 高齢者の事故防止

県内の人口のうち、高齢者(65歳以上)の占める割合は約26%ですが、県内の交通事故による死者数に占める高齢者の割合は7年連続で半数を超えていて、高齢者が交通事故で死亡する確率が高くなっています。

高齢者の交通事故の特徴として、「夕暮れ時から夜間にかけて、自宅近くで、道路横断中」に多く発生していることが挙げられます。

夜間に外出する時は、明るい服装をすることともに反射材を身につけ、自分の存在を周囲に知らせるようにし、また、道路を横断する時は自宅近くの通り慣れた道でもしっかり左

右の安全を確認し、近づいてくる車が見えたら無理に渡らず、通り過ぎるのを待つようにしましょう。

秋から冬にかけては日ごとに日没が早まり、夕暮れ時は車と歩行者や自転車が互いに見えにくくなります。ドライバーの皆さんは、早めのライト点灯とライト上向き(ハイビーム)の適切な使用により、歩行者などの早期発見に努め、交通事故を防止しましょう。また、高齢歩行者などを見つけたら速度を落とすなど、やさしさと思いやりのある運転を心がけましょう。

●問合せ：防災安全課交通防犯係 ☎757-3197

#### 9月の十日町警察署管内の交通事故

- ◆発生件数：30件
- ◆死者数：1人
- ◆傷者数：36人



新潟県交通安全マスコット ルルちゃん

### ステージ発表

団体	内容
フラメンコ教室「ソイ・ヒターナ」	フラメンコ上演
NPO法人セーフティネットぼうさい	防災クロスロードゲーム



### DVD 上映

かわにし夢きゃらばん

## とよかまち ときめき市

当日は、同会場で「中里街道ときめき市(フリーマーケット)」も開催されます。併せてお楽しみください。



短冊に何て書こうかな？



心のこもったマスコットに運転手さんも笑顔に

9月25日(日)、田沢小学校3年生36人と保護者による「交通安全マスコット配り」が、小学校前の国道117号沿いで行われ、児童の皆さん手作りのマスコットと啓発チラシを運転手に手渡し、交通安全を呼びかけました。

この活動は平成2年から始まり、PTA行事として定着。親子で交通安全について考え、運転手への啓発活動も行えるということ

で、秋の交通安全運動に合わせて毎年行われています。

マスコットは一つ一つが手作り。児童の皆さんが、アニメのキャラクターなどのイラストを描いたプラスチック板に、「スピードを出しすぎないこと」などの交通安全の願いを込めた短冊がくくり付けられています。

児童の皆さんは、作ったマスコットを「交通安全をお願いします」と呼びかけながら運転手に手渡し。運転手はその場でフロントガラスにマスコットを付け、交通安全を誓っていました。

### 田沢小学校で交通安全マスコット配り

# なかま通信

中里支所  
☎763-3111



懸命のたすきリレー

会場のスピーカーから流れている時報が10月1日(土)の正午を告げた瞬間、48人の選手が一斉に走り出しました。24時間にわたる熱き戦い「ロ・マン24inまつだい」の始まりです。

このイベントは、1チーム10人以内の選手が決められた区間内でたすきをリレーし続け、24時間で2・13kmの周回コースをどれだけ多く周回できたかを競い合うものです。今年は県内外から48チーム(うち市内からは14チーム)が参加しました。



歓喜のゴール!

今年優勝チームは激走会(柏崎市)、161周と700m、走破距離343・63kmでした。

養寺公儀団チーム(十日町市)の板場照美さんは、「選手の仕事の都合などで少ない人数でたすきをリレーする時間帯もあり、最後はみんな足を引きずりながらの完走でした。来年はさらに記録を伸ばせるようにがんばります」と話していました。

にわか雨や夜間の厳しい冷え込みといった悪条件の中、参加した48チーム全てがみごと完走。初参加の安

## 第21回ロ・マン24inまつだい

たすきが絆を強くする24時間

# まつだい

松代支所  
☎597-2220

## やったぞ!妻有キッズ!

9月3日(土)、4日(日)、新潟市東総合スポーツセンターで「平成23年新潟日報 新潟県フレッシュ・ミニバスケットボール大会」が行われ、中里地域と津南町の小学2年生から4年生で構成された“妻有キッズ(コーチ:村山大成さん)”が準優勝を果たしました。同チームの皆さんは8月の長岡地区大会決勝で南魚沼市の塩沢ミニバスクラブに惜しくも敗退。2位の成績で県大会に出場しました。県大会でも順調に勝ち進みましたが、またしても決勝で塩沢ミニバスクラブと対戦。44対42とわずか1ゴール差で敗退しましたが、初出場の県大会で勝ち取った準優勝に喜びいっぱいでした。



喜びのガッツポーズ

東田沢集落は20世帯ほどの小さな集落ですが、広大な農地をいかした米、野菜作りが盛んです。田沢本村から坂を上って集落の民家が始まる辺りに、桃色の花をつけるすいれんが一面に広がる大きな池があります。この池のある場所は共栄公園といます。隣に住む村山長一郎さん(82歳)はこの公園の持ち主で、すいれんが咲く小さな池があったこの場所に人が来るようになったことから、重機や造園師の資格などを駆使し、自ら造園しました。また公園内の一角には、満州開拓引揚者友の会により昭和60年に造立された慰霊碑があります。村山さんは、「公園で休むときには慰霊碑にも参ってくれたら」と、年月が過ぎても、参拝者が訪れることを願っていました。



### とる中里 たから探し

東田沢編

## れつ いんぐりおしゅ!



みんな元気にSkipしましょう!

松代保育園では月2回、アメリカ出身で松之山在住の外国語指導助手、キャメロン・チェンさんを招いての英語で遊ぶ時間が設けられています。9月28日(水)には、年中組のみんなで椅子取りゲームをして遊びました。

「Stand up(起立してください)。音楽の流れている間はスキップで椅子の周りを大きく回ってくださいね。レッツゴー!」初めは大きかった園児たちの輪も、「座るんだ」という意気込みのあまりしだいに小さくなり、「音楽はまだ止まっていないですよ」と先生もいっしょに回る場面も。最後はみんなで「Thank you!」と大きな声でキャメロンさんにお礼をしていました。

## 松代の自然

ハシカグサ



ハシカグサ

あぜの草なぎ作業はつらい作業です。腰は痛いし、腕は疲れるし、汗は流れるし、アブやブユも執拗に攻撃してきます。水分補給を怠らないで作業していると珍しい雑草に出会いました。調べてみるとアカネ科の一年草である「ハシカグサ」と判明。現代では忘れられるようになった小児病のはしかと、

この目立たない草に關係があるのでしょうか。私の通信上の恩師に当たる深津正先生から謹呈という形で贈られた図鑑によると、この植物が乾くとその色が赤褐色に変わるところが、はしかの発病後皮膚にできる赤い発疹がしだいに褐色に変わるのを連想させたのではないかと疑問を呈していました。

そんなことで、つらい稲刈り前の作業としてあぜの草なぎに汗を流していたのでした。(文とカット 高橋八十八)



**中澤 伊楓ちゃん** なかざわ いぶきちゃん  
平成22年5月12日生まれ  
新座2（写真手前）

大好きなアンパンマンをいとこの優希（ゆうき）ちゃんと一緒に見ています。お気に入りのおもちゃはおじいちゃんに買ってもらったショベルカー！あとイルカのぬいぐるみは寝る時も出かける時もいっしょです。

あいらどる  
キッズフォト



**山田 結菜ちゃん** やまだ ゆなちゃん  
平成22年1月30日生まれ  
中条上原

おじいちゃんが大好きな結菜ちゃん。家族の中で最初に呼べるようになったのも「じったん」でした。お絵かきや本を読むのも好きだけど、最近は1人で靴が履けるようになって、外で元気に走り回っています。

76

市では平成21年度から、がん検診推進事業を実施しています。この事業は特定の年齢の人に「がん検診無料クーポン券」「検診手帳」を配布して、検診費用を無料とすることで、がんの早期発見を図るものです。

十日町市の死亡原因の第一位はがんであり、がんを早期に見つけることが大切です。無料クーポン券を利用して、あなたの健康のためにがん検診を受けてみませんか。

**クーポン対象の人へ**

「子宮頸がん検診」「乳がん検診」「大腸がん検診」が対象です。

象です。子宮頸がん検診の対象者は5月25日号の市報12ページで紹介していますのでご覧ください。

※「大腸がん検診（男・女）」の対象者も乳がん検診の対象年齢と同じ40・45・50・55・60歳の人です。

・子宮・乳がん検診対象者へ  
対象の人でこれから受診を希望する人は連絡をください。

・大腸がん検診対象者へ  
10月中旬にクーポン券を送付します。受診を希望する人は、同時に送付する申込書で申し込みをしてください。

無料クーポン券でがん検診受診を



問合せ 健康支援課成人保健係  
TEL757-9764

がん検診未受診の人へ

市では、検診最終日まで随時申込みを受け付けています。（大腸がん検診は検便が必要なため、11月11日（金）まで受付）まだ受診していない人は申し込みができます。職場や医療機関などでの受診機会のない人は、ぜひ市の検診を受けてください。

※検診によっては集団検診が不適当な既往症などがあります。その場合は、かかりつけ医で検診を受けましょう。

検診種類	最終検診日	対象者	受診料金
胃がん検診	11月15日(火)	40歳以上	1,000円
大腸がん検診	11月15日(火)	40歳以上	500円
乳がん検診	10月31日(月)	40歳以上	1,500円

※乳がん検診は、昨年受診していない人が対象です

# ときめき ネットワーク

## 頼られる、優しい消防士でありたい

広域事務組合に採用されて2年目になります。消火や救助活動では、一回一回の現場を大切にしています。自分たちにとっては数多くの現場の一つですが、救急車などを呼んだ人にとっては一生に一度あるかなにかの経験なので、言葉遣いや接し方などをつけています。今年は水害など自然災害が続いたので、しっかりと対応して頼られる消防士でありたいです。そして「消防士さんてやさしいね」と市民の皆さんに言われるようになりたいです。

所属している予防課は、店舗など消防用設備の整備立ち入り検査をした後の処理などをしています。予防の仕事に関心があったので、充実した毎日を送っています。休日には、市内の地理調査によく行きます。最近バイクを買ったので、大学時代に過ごした山梨に行くのが楽しみです。



**小宮山 希さん**  
1987年生  
十日町地域広域事務組合消防本部 勤務

先月の高橋優介さんからのバトンタッチ

# 楽しもうスポーツ つくろう健康

スポーツ振興課 ☎756-5013

## 2011年 秋のフィットネスまつりin十日町 ～東日本最大イベントで十日町市を元気に！～

10月29日(土)・30日(日)、災害復興支援イベントとして「秋のフィットネスまつりin十日町（主催：ネージュスポーツクラブ）」が開催されます。講師は、厚生労働大臣より「健康大使」に任命され全国各地で活動している中尾和子さん、テレビや雑誌などで活躍中の除村元子さん、東北地方の代表として宮城県から参加の永塚いづみさんなど9人のフィットネス業界トップの皆さんです。

誰でも参加できる一般向け、インストラクター、ジュニアアスリート指導者、保護者向けの講座など、2日間で13講座を開設。高齢者・低体力者向け

の「肩・肘・腰の痛みを和らげる講座」、イスに座ったまま行う“10歳若返るかんたん健康講座”などもあります。

フィットネスは健康な人がやるものというイメージがあるかもしれませんが、高齢者や体力に自信がない人が取り組むことで健康づくりができることも魅力の一つです。東日本最大のフィットネスイベントに参加して、心も体も元気になりませんか。そして十日町市を、日本を元気にしましょう！

申込み・詳細はホームページ (<http://www.ec-knt.jp/fitness/>) をご覧ください。

●問合せ：ネージュスポーツクラブ ☎752-4377



街中ウォーク 目指せ地球一周40,000km 【9月17日現在の歩行距離34,103km】

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画政策課広報聴係（☎757-3112）へ気軽にお寄せください。市民リポーターも募集しています。

まちの話題

TOWN TOPICS

## ふしぎの国の天才たち ～障がいよ 叫べ～

鉢にある絵本と木の実の美術館で、「ふしぎの国の天才たち」展が開かれました。去年パリで行われた「アール・ブリュット・ジャポネ展」に出品された4人の作家の作品が、田島征三さんの作品といっしょに展示。迫力ある空間に圧倒されます。併せて、絵本のお話や読み聞かせ、「まひるのほし」の映画会も企画されて、充実した内容になりました。「ふしぎの国の天才たち」を映像化したのは、「阿賀に生きる」を撮った佐藤真さんと、田島さん。上映の前には、田島さんたちのなごやかトークもあり、東京や長岡からも参加者があって、盛り上がりました。（市民リポーター：門脇洋子さん）



## 石彫シンポジウムを観光に生かすために

市観光協会とガイドの会を対象に、9月22日(木)、石彫シンポジウムのコーディネーターである藤巻秀正さんを招いて勉強会が行われました。石彫シンポジウムは「芸術文化の薫るまちづくり」を目指し、平成7年を“文化元年”と位置づけて始まりました。会では石彫作品を中心市街地活性化や観光面に生かすにはどうしたら良いか学びました。藤巻さんは同事業の起源やまちなか美術館構想など熱心に語りました。参加者からは、「作品に解説をつけてはどうか」「作品がアーケードの奥にあり、残念」「市民の彫刻教室の作品も市街地に飾ってはどうか」など、さまざまな意見が出され、今後に向けて非常に意義深い勉強会となりました。（市民リポーター：風間栄光さん）

## きものの街のキルト展開催

第8回きものの街のキルト展が、9月17日(出)～10月2日(日)に開催されました。キルト展は、初日から多くのキルトファンが訪れ、コンテスト会場や中心商店街は大変な賑わいでした。私が参加している観光ガイドの会ではキナーレの和布部門コンテスト会場で案内の係を担当しましたが、作品の前で驚きの声やため息も聞こえキルトファンを魅了していました。今回コンテスト審査員として初参加の松代在住のカール・ベクスさんもキルトを絶賛。松代商店街にある古民家を再生したベクスハウスにも作品が展示されました。（市民リポーター：樋口道子さん、金子又市さん）



中心商店街で開催されたキルト展は、市内8団体、市外15団体のキルトサークルが参加し中心街の店舗など113会場で展示されました。復興を祈願して来場者が一针ずつ縫って制作するイベント「一针入魂・千人キルト」は24日まで3会場で行われ、参加者たちは真剣に針を通していました。どの会場もよくこんなにも細かいことができたものだと思き、何年もかかったと思われる見事な作品に、時を忘れてみとれていました。十日町服飾専門学校講師の中林則子さんは、「第1回から参加しています。毎年この時期に街が女性でいっぱいになるのでとても楽しみです」と話しました。（市民リポーター：高橋都さん）

## 信越トレイルにチャレンジ

9月18日(日)、快晴のもと、信越トレイルトレッキング（主催：市観光協会松之山支部）が行われ、市内や東京から11人が参加し、ガイド付きのトレッキングを楽しみました。今回は、全長80kmに及ぶ信越トレイルの中でも、深坂峠から三方岳、天水山を經由して松之山口に降りる約5.7kmのコースを歩きました。深坂峠では、八海山、守門岳や遠くは佐渡ヶ島の山並みを望むことができ、幸運な出来事でスタート。紅葉には早かったのですが、赤く色づき始めたナナカマドの実など初秋の森林を楽しみました。紅葉は、10月の中旬頃から本格的に始まり、晴天の日は、頸城平野や津南町・栄村方面の河岸段丘を眺めることができます。終点の松之山口へ通じる道は、全国ブナ百選に選ばれた天水越のブナ林の中を通り、美人林とはまた違った雰囲気を味わえます。



お父さん、絵本の読み聞かせの大切さを学ぶ

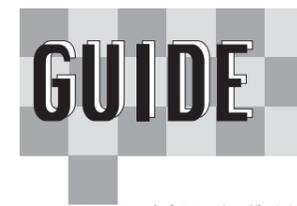
9月17日(出)、情報館で、「パパ大好き！お父さんのための読み聞かせ講座（主催：情報館・財新潟県女性財団）」が開かれました。全4回の講座の1回目となったこの日の講座は、「おてて絵本」で有名なサトシさんが講師となり、絵本の朗読や歌を交えて読み聞かせのポイントや大切さを伝えました。サトシさんは、「絵本で話を想像することは生活や相手の思いを想像することにつながるとても大切なこと」と話しました。参加したお父さんたちは、講師からの突然の質問や実演の指名に戸惑いながらも、読み聞かせの楽しさを感じた様子でした。



## 十日町にゆかりのある、「おしん」小林綾子さん、舞台上で活躍

「おしん」で知られる女優の小林綾さんは母親が旧川西町出身で十日町市に深い縁があり、落之水のあじさい公園にはおしん像が建立されています。9月8日(日)、東京の明治座で歌手の小林幸子さんの特別公演が開催され、小林綾さんがその公演に出演していることから、平成19年に結成されたファンクラブ「綾の会」では32人で観劇に行きました。第1部の舞台では小林幸子さんがヒロインで、小林綾さんはその妹役を演じました。小林幸子さんは新潟出身で二人とも新潟に縁の深い人です。第2部は小林幸子さんのオンステージが行われ、紅白歌合戦をほうふつさせる豪華な衣装で歌と華麗なダンスを披露しました。観劇に初参加の阿部良子さんは、「綾子さんの演技は上手ですね。幸子さんとのコンビも良かったです。次回もぜひ見に行きたいです」と話しました。一行は豪華な舞台とすばらしい演技で大満足しながら、「綾子さんありがとう、頑張ってるね」と明治座を後にしました。（市民リポーター：風間栄光さん）





### GUIDE し座 催講

#### 十日町市総合防災訓練

安全安心なまちづくりのため、松代地域で総合防災訓練を開催します。●日時 10月23日(日)午前9時●会場 松代総合体育館グラウンド●問合せ 防災安全課 (☎757-3197)

#### 環境フェア

環境にやさしいエコ製品や環境技術などの展示があります。●日時 10月30日(日)午前9時30分～午後3時●会場 キナーレ●内容 エコ商品の展示販売、不用品販売会、布ぞうり教室(午前と午後各回先着15人、約2時間の体験※

#### 本町分庁舎ウインドウギャラリーを開設します

本町分庁舎の1階ガラス面を絵画などの作品展示用に改修し、ウインドウギャラリーを10月22日(土)に開設します。【オープニングイベント】山本安雄展 ●日時 10月22日(土)午後1時～1時30分(テイクアウト)、1時30分～2時(作家トーク) ※山本さんの作品展示は12月22日(木)まで ●会場 本町分庁舎 ●問合せ 生涯学習課 (☎757-8918)

#### きのこ鑑別講習会

●日時 10月19日(水)午前9時30分～午後2時30分 ※送迎バスは午前8時25分市役所本庁発 ●会場 清田山キャンプ場 ●参加費 無料(きのこ汁サービス) ●申込み・問合せ 環境衛生課 (☎752-924) 川西支所市民課 (☎768-4956) 中里支所市民課 (☎763-2511) 松代商工会 (☎597-2006) 松之山商工会

#### 松之山産業祭

松之山の農産物などを紹介します。美術展、芸能祭も同時開催します。●日時 10月30日(日)午前9時30分 ●会場 松之山自然休養村センター ●内容 野菜即売、農機具展示販売、錦ごい展示販売、おにぎり・そば・きのこの試食など ●問合せ 松之山支所地域振興課商工観光係 (☎596-3134)

#### 第12回 ゆくら収穫祭

●日時 10月23日(日)午前10時～午後3時 ●会場 ゆくら妻有 ●内容 利き酒や餅つき大会、清津峡樽ばやし ●問合せ ゆくら妻有 (☎763-2944)

#### わんわん運動会 inベルナティオ

かけっこやイス取りゲームなどで愛犬といっしょに楽し

#### 平成23年交通安全大会

交通安全講話のほか、交通安全祈念コンサートを行います。●日時 10月22日(土)午後

#### 十日町市書道協会研修会

協会員以外の人の参加も大歓迎です。●日時 11月6日(日)午後1時30分～4時30分 ●会場 中央公民館 ●参加費 3,000円 ●内容 講演「臨書から創作へ」野中吟雪さん(新潟大学名誉教授) ●申込み・問合せ 10月25日(火)まで十日町市書道協会・滝沢 (☎752-2728)

#### 塚原町3施設合同文化祭 みつば祭

●日時 10月22日(土)午前10時～午後2時30分 ●会場 エンゼル妻有、十日町市身体障がい者福祉センター、なごみの家 ●内容 作品展示、授産製品販売、ステージ演芸、軽食販売など ●問合せ みつば祭事務局(エンゼル妻有内) (☎752-0050)

#### なかまの家収穫文化祭

●日時 10月16日(日)午前9時30分～午後2時35分 ●内容 作品展示、演芸会(十日町市民謡協会、ジャグリング、パランス曲芸、エアロピクスほか)、農産物や焼き鳥などの販売 ●会場 問合せ なかまの家 (☎768-4013)

#### 東下組収穫祭 さわらび秋まつり

●日時 10月30日(日)午前11時～午後2時30分 ●会場 旧東下組小学校体育館 ●入場料 無料 ●内容 農産物の販売、飲食店、餅つき、芸能発表会

#### 魚沼一座&劇団御の字合同公演

【演目】魚沼一座「どちらか様」、劇団御の字「スンドメタイノ。」 ●日時 10月29日(土)1回目：午後1時30分(魚沼一座)、2回目：午後7時(劇団御の字)、30日(日)1回目：午後1時30分(劇団御の字)、2回目：午後5時(魚沼一座) ※いずれも開場は30分前 ●会場 情報館 ●入場料 前売り通し券1,400円(当日公演目1,000円、2公演目500円 ※半券提示)、高校生以上の学生は通し券のみで500円、中学生以下無料 ●問合せ 二瓶 (☎090-7816-7734)

#### 五人展(兄妹)

油絵、シャドールボックス、木工、アートフラワー、なみだ目人形の展示会です。 ●会期 ①10月28日(金)～30日(日) 午前10時～午後5時 ②11月5日(土)～6日(日) 午前9時～午後5時(最終日はいずれも4時ま

### ファミリーサポートセンター 提供会員養成講習会

子どもの面倒を見る「子育て応援隊(提供会員)」を募集しています。提供会員になるには事前講習の受講が必要です。興味のある人は、ぜひ講習会に参加してください。あなたの温かな手と心で地域ぐるみの子育てに貢献しませんか。

- 日時：11月7日(月) 午前9時～午後4時
  - 会場：サンクロス十日町
  - 内容：子どもの救急講習や発達・発育について、保育の心など
  - 申込先・問合せ：10月27日(木)までにファミリー・サポート・センター(子育て支援センターくる内 ☎757-1008)
- ※子育てを手伝ってほしい人の登録も募集しています

### とおかまち てづくり市

小物や家具などの販売のほか、こだわりの野菜や食品が並び、ものを作る喜びを体験できるブースもあります。昨年は市内外から4,000人が来場しました。てづくりを「探しに」「買いに」「作り」に会場においでください。

- 日時：10月16日(日)午前9時～午後5時
- 会場：キナーレ ●入場料：無料
- 【前夜祭】※入場無料
- 日時：10月15日(土)午後4時～8時
- 会場：タナカクマキチ。
- 内容：DVD上映会(やんばるの森を救え！UAライブ映画「心～くるる～」)、nabowa 震災豪雨被害復興チャリティライブ
- 問合せ：とおかまちてづくり市実行委員会 (omake内 ☎752-6619)

#### 「愛と平和と生命への讃歌」梅原司平平和コンサート

●日時 11月13日(日)午後1時30分～3時30分(開場1時) ●会場 市民会館 ●入場料 大人2,000円(当日2,300円)、高校生以下・障がい者1,000円(当日1,300円) ●問合せ 十日町9条の会・吉楽 (☎090-752-7202)

#### 星と森の詩美術館 中山正木版画自選展

木版画家・中山正さん自選の作品30点を展示します。「炎に祈る 刀工宮入小左衛門行平展」も同時開催。 ●会期 11月30日(水)まで 午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで) ●休館日 毎週火曜日 ●入館料 一般500円、小・中学生200円 ※ ●会場 問合せ 星と森の詩美術館 (☎752-7202)

県薬剤師会 県民公開講座  
「ジェネリック医薬品について、なあに？」

ジェネリック医薬品についての講演会です。●日時 11月13日(日)午後3時〜5時 ●会場 万代シルバーホテル(新潟市) ●入場料 無料 ●定員 300人 ※事前申込みが必要 ●内容 「健康保険とジェネリック医薬品のはなし」「ジェネリック医薬品の審査」ほか ●申込み・問合せ (株)新潟県薬剤師会 (☎025-281-7730)

保護者のための就活応援講座  
「子どもの就活を、親はどうサポートするか」

大学などに在学中の学生(高校を除く)の保護者を対象にした、子どもの就職活動のサポート方法などに関するセミナーです。【新潟会場】10月22日(土)午前9時30分〜12時30分、午後1時30分〜4時30分 ●会場 新潟テルサ(新潟市) ●定員 午前・午後ともに先着各150人 ●申込み・問合せ 新潟市学生就活相談デスク (☎0120-

025-817) 【長岡会場】11月6日(日)午後1時〜4時15分 ●会場 長岡市立中央図書館(長岡市) ●定員 先着150人 ●申込み・問合せ ながおか就職・ウターンサポートデスク (☎0258-250890)

GUIDE  
募集

第12回とおか市  
ぷち軽トラ市 出店者募集

第12回とおか市に併せて、軽トラ市を開催します。地元産品を販売する出品者を募集します。●日時 11月10日(木) 午前10時〜午後4時 ●会場 本町分庁舎脇駐車場 ●募集台数 20台 ※出店料500円 ●申込み・問合せ ぷち軽トラ市事務局(農林課農業企画係内 ☎757-3120)

キナーレ秋のフリー  
マーケット出店者募集

衣類や雑貨、手作りアクセサリーなど出店者を募集します。●日時 10月30日(日)午前

10時〜午後3時 ●出店料 1区画500円(机・いす付き1,000円) ●会場 申込み・問合せ キナーレ (☎752-0117)

音声パソコンの  
学習ボランティア募集

視覚障がい者への指導者育成を目指して、音声聞きながらキーボード操作を勉強します。●日時 毎月第1・3水曜日午後7時〜8時30分 ※不定期で月1回日曜日昼にも開催 ●場所 十日町市身体障がい者福祉センター ●問合せ 音声パソコン学習会/こり@.林 (☎752-2497)

県立看護大学学生募集  
(特別選抜入学試験)

●募集学科 看護学部看護学科 ●募集人員 一般推薦(県内高校生対象) 30人、社会人特別選抜 若干名 ●出願期間 11月1日(火)〜10日(木) ●受験料 17,000円 ●試験日 11月19日(土) ●会場 問合せ 県立看護大学(上越市) (☎025-526-2811)

GUIDE  
その他

各種相談のお知らせ

●日時 10月21日(金)午前10時〜午後3時 ●会場 松代総合センター ●内容 行政相談、特設人権相談 ●問合せ 松代

寄付ありがとう

9月25日届出分まで(敬称略) ●とおかまち応援寄附金=山内秀夫(東京都練馬区)、村山政利(埼玉県富士見市)、佐藤浩明(東京都渋谷区)、根津万寿夫(東京都板橋区)、矢代仁(東京都文京区)、関口充(埼玉県朝霞市) 下岡理麻(神奈川県横浜市) ●情報館へ=曾根サダ(幸町)、庭野勇吉(高田町3南)、山田正孝(四日町3)、小島文(高田町3西)、わかさ針灸・整骨院(長岡市) ●交通遺児など援助基金へ=十日町オートクラブスポーツ、上町俄若衆連中

現代社会で避けて通れないほど身近で深刻な問題となっています。覚せい剤などの違法薬物は、たとえ1回の使用でも乱用になり、犯罪になります。薬物乱用は、身近な人に誘われて、仲間意識や好奇心などのきっかけから始まり「ダメ。ゼッタイ。」と勇気を持って断ることが大切です。薬物乱用がもたらす恐ろしい結果について正しく理解し、「ゼッタイ」に手を出さないという自覚を持ちましょう。薬物に関する相談は、十日町保健所(☎757-2401)、または精神保健福祉センターの覚せい剤窓口(☎025-280-0113)へ。啓発ビデオの貸出し、資

料の提供も行っています。 ●問合せ 健康支援課成人保健係 (☎757-9764)

キナーレ臨時休館

機械設備定期点検のため、10月26日(水)・27日(木)は全館臨時休館になります。ご理解とご協力をお願いします。 ※エフエムとおかまちは営業 ●問合せ キナーレ (☎752-0117)

行政書士による外国人  
無料相談会

在留資格、国際結婚、永住許可や帰化、困りごとなどの相談を無料で受けます。 ●日時 10月20日(木)午前10時〜午後4時 ※事前予約不要 ●会場

あなたも書ける! 書きたくなる!  
随筆はじめの一步

日々の暮らしや心情を文章で表現したいと思っている人に最適な学習会です。随筆というスタイルで文章を書き始める第一歩を応援します。

- 日時: 11月5日(土) 午後1時30分〜4時30分
- 会場: 情報館 ■参加費: 無料
- 内容: ・随筆を書く楽しさ  
・随筆を書くためのポイント  
・小作品の創作と講師のアドバイス
- 講師: 水品彦平さん(市内在住。2006年に『ぬくもりの原点』で第54回日本随筆家協会賞受賞。平成22年度情報館主催「あなたも書ける随筆講座」講師。現在、地元新聞でも随筆を連載中)
- 定員: 先着20人
- 申込み・問合せ: 情報館 ☎750-5100

10月は「3Rキャンペーン」です

リデュース(ごみを減らす)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(ごみを再生する)の3Rを広く呼びかけます。22日にはイベントを開催します。●日時 10月22日(土)午後1時〜 ●会場 新潟ふるさと村(新潟市) ●内容 3Rクイズやミニ講座、パネル展示など ●問合せ 環境にやさしい買い物運動実行委員会事務局(県消費者行政課内 ☎025-280-5135)

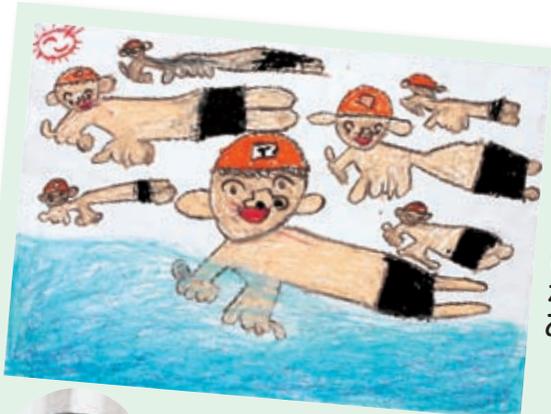
す)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(ごみを再生する)の3Rを広く呼びかけます。22日にはイベントを開催します。●日時 10月22日(土)午後1時〜 ●会場 新潟ふるさと村(新潟市) ●内容 3Rクイズやミニ講座、パネル展示など ●問合せ 環境にやさしい買い物運動実行委員会事務局(県消費者行政課内 ☎025-280-5135)

おはせい

山あいでも稲刈りが終わり、刈り取り後の田んぼの光景に少し寂しさを感じる季節になりました。今年は、豪雪・地震・豪雨・猛暑と立て続けに自然災害に見舞われたもので、お米はほぼ平年並みの作柄のようです。安心ではないでしょうか。▼新米を食べた方も多いと思います。柔らかくて香りのいい新米はおいしいものですが、厳しい条件の中で実った今年の新米は格別感じました。気が早いですが、来年は災害のない平穏な一年であることを願うばかりです。▼私ことになりませんが、2か月半ほど十日町を離れて研修に行くことになりました。20年ぶりの東京暮らしと共同生活に不安もあります。気が付かないものを気づけたらいいなと思っ

街の話題をお伝えするコーナー「トピックス」。2月から市民リポーターの皆さんにご協力を頂いて紙面を作成しています。先日、スキルアップと意見交換の場を兼ねて、広報研修会への参加に声を掛けさせてもらいました。▼研修とは名目? メインは意見交換という名の飲み会でしょうか(笑)。酒が手伝ってか、いろいろなお話を伺えました。その中で「お年寄りの皆さんにも参加してもらいたいね」という意見がありました。少子高齢化のこの時代、主役は、まだまだ元気なお年寄り。90歳以上の高齢者が1,335人もいるこの街をもっと元気にしなくてはと思います。下は高校生くらいから上は108歳まで老若男女を問はず。皆さんからの応募をお待ちしています。





プールは、  
たのしいなあ



小嶋 かい 塊さん (1年)

みんなでプールに入ったのがたのしかったので、絵にかきました。お友だちをたくさんかくことができたので、とってもうれしいです。



夏のすみ



樋口 はるか 春香さん (2年)

海のとまごから海のいきものが生まれました。気に入ったいきものはイルカです。絵の具やクレパスでがんばって色をぬりました。



# ジュニア芸術祭

76

東小学校



海の中のなかまたち



富沢 ゆい 結衣さん (3年)

海の中の世界を身近な材料を使ってかきました。紙コップで作ったイカの足の中に針金を入れて、動いて見えるように工夫しました。



夢があふれる  
ハッピー宇宙



阿部 ちなつ 千夏さん (4年)

まん中の星のにじみかたがまわりと違って見えるように工夫しました。ロケットや宇宙人が集まった楽しい宇宙です。



尾瀬の山



別宮 えりな 衿奈さん (5年)

尾瀬に行ったときに見た山と、その周りの自然がとても美しかったので、それを絵にしました。水芭蕉の色をやさしい色にしてみました。



力を合わせて戦った騎馬戦



山澤 ともは 友葉さん (6年)

小学校で最後の運動会で一番に残った騎馬戦の様子を彫りました。周りを横に彫って、みんなが必死で勢いがあがる様子を表しました。

## 市民の動き

■ 人 口 59,482人 (-39) 男 29,078人 (-11) 女 30,404人 (-28)  
 ■ 世帯数 20,081世帯 (-6) 9月末現在 ( ) は前月からの増減